

注意

前年度の入試情報となります。
新しい情報は随時公開いたします。

You, Unlimited

龍谷大学大学院

先端理工学研究科

(2024年4月開設予定)

Graduate School of

Advanced Science and Technology

2024



RYUKOKU
UNIVERSITY

2024年4月開設[※]

理工学研究科を改組し、
先端理工学研究科 [修士課程/博士後期課程] を
新たに設置します。

※2024年4月開設予定(2023年4月、文部科学省へ設置届出書類提出)。

設置の理念

建学の精神に基づいて、自然・社会と科学との調和を重視し、
幅広い教養と理工学の各専門分野における高度の専門知識・技能を身につけ、
持続可能な社会の発展に貢献できる高い倫理観を持った
高度専門職人材・研究者を育成することを目的とします。

特色ある6つのコースを設定



数理・情報科学コース 学位:修士/博士(理学)

高度な数学的・数理科学的素養を身につけ、種々の問題を数理的思考に基づいて把握・解析できる独創性豊かな人材を養成します。

【取得可能な資格(修士課程)】中学校教諭専修免許状(数学)・高等学校教諭専修免許状(数学)



知能情報メディアコース 学位:修士/博士(工学)

先端的な知能情報メディア技術・新たな情報産業の創出に寄与できる専門知識・問題解決能力を身につけ、論理的かつ創造的に思考できる人材を養成します。

【取得可能な資格(修士課程)】高等学校教諭専修免許状(情報)



電子情報通信コース 学位:修士/博士(工学)

電子情報通信分野の急速な進歩に的確に対応できるよう、専門的・総合的な知識と能力を身につけ、幅広い研究開発を行うことのできる人材を養成します。

【取得可能な資格(修士課程)】高等学校教諭専修免許状(工業)



機械工学・ロボティクスコース 学位:修士/博士(工学)

機械工学・ロボティクスに関する専門的な知識を身につけ、社会の発展に寄与する優れた機械システムを構築できる人材を養成します。

【取得可能な資格(修士課程)】高等学校教諭専修免許状(工業)



応用化学コース 学位:修士/博士(工学)

物質や材料に関する高い専門知識と応用力を身につけ、科学技術に関する問題を分析・整理し、解決に導くことのできる人材を養成します。

【取得可能な資格(修士課程)】中学校教諭専修免許状(理科)・高等学校教諭専修免許状(理科)



環境科学コース 学位:修士/博士(工学)

環境諸問題への対処を図るため、自然環境・生態系に関する総合的な理解と課題解決のための工学的センスを併せ持った人材を養成します。

【取得可能な資格(修士課程)】中学校教諭専修免許状(理科)・高等学校教諭専修免許状(理科)

修士課程

入学定員
100名

養成する人物像

高度な専門知識のみならず、幅広い教養と倫理意識を備えた科学技術者を育成し、異分野にも知識の幅を広げ、主体的に学び、創造することのできる人材を養成します。

POINT

幅広い教養と倫理意識を備えた科学技術者を育成

大学院生としての幅広い教養と倫理意識を涵養する「大学院教養科目」を、各コース共通の科目として開講します。

POINT

異分野にも知識の幅を広げる横断的カリキュラム

自らの興味関心に基づき他コースの授業科目も履修可能となる横断的なカリキュラムを構築。

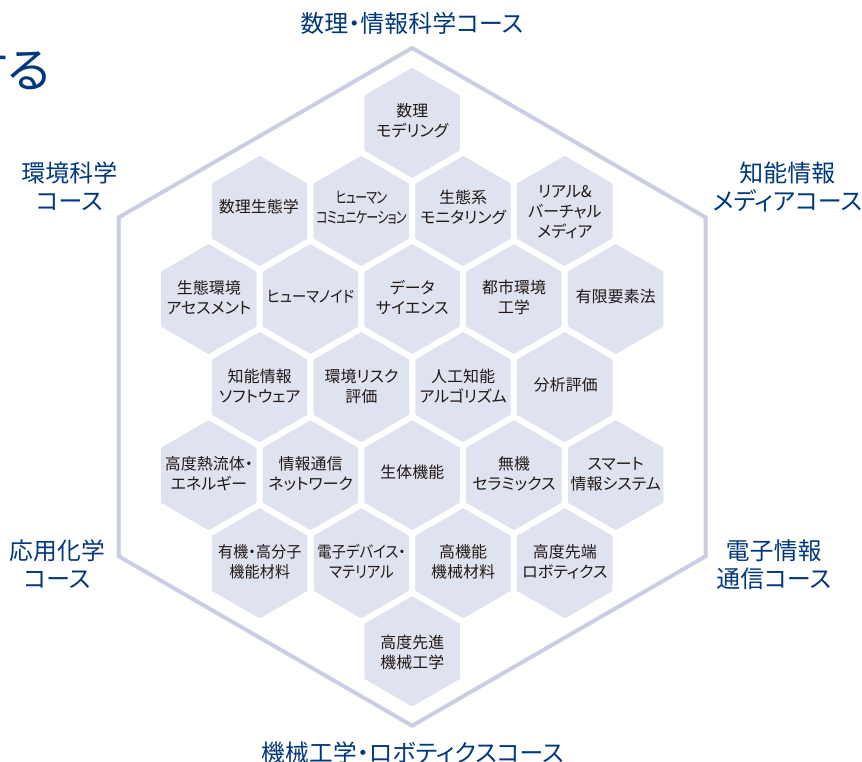
専門特化型の学びから学際的な学びまで、幅広い学びの形態を可能としています。

POINT

横断的な学びを促進する「プログラム」

「プログラム」は、あるテーマに関連する科目をパッケージ化したものです。

自身の興味・関心や希望する進路に基づく「プログラム」に沿って履修を進めることで、各自の専門分野から関連する他分野科目まで、そのテーマに関連する科目を系統的に履修することができ、自らのキャリアプランの実現に寄与するものとなっています。



想定される修了後の進路

- 製造業 ■ 土木・建築業 ■ 情報通信業
- サービス業 ■ 中学・高校教員 ■ 公務員
- 進学(博士後期課程) 等

初年度納付金(予定) ※諸会費を除く

項目	本学出身者	他大学出身者
入学金	150,000円	200,000円
授業料	571,000円	571,000円
施設費	210,000円	280,000円
実験実習料	143,600円	143,600円
学費等総額	1,074,600円	1,194,600円

博士後期課程

入学定員

10名

養成する人物像

高度の専門知識を備えながらも、専門の枠にとらわれず広い視野により多角的な問題解決能力を有する科学技術者を育成し、日本の社会に貢献すると共に、科学技術のあるべき道に導く指導者を養成します。

POINT

異分野にも知識の幅を広げる横断的カリキュラム

学生がコースの垣根を超えて自身の研究内容を互いに紹介し、ディスカッションする「サイエンスコミュニケーション」を開講。異なる研究領域への理解と、プレゼンテーション能力を身につけます。

サイエンスコミュニケーション 必修

学生がコースの垣根を超えて、自身の研究内容を互いに紹介し、ディスカッションを行う。

特別研究 必修

指導教員による博士論文作成へ向けた研究指導科目

特別講義 選択

指導教員による専門分野に関する講義

想定される修了後の進路

- 製造業 ■ 土木・建築業 ■ 情報通信業
- サービス業 ■ 中学・高校教員 ■ 公務員
- 研究職 等

初年度納付金(予定) ※諸会費を除く

項目	本学出身者	他大学出身者
入学金	—	200,000円
授業料	571,000円	571,000円
施設費	210,000円	280,000円
実験実習料	143,600円	143,600円
学費等総額	924,600円	1,194,600円



就職面からみた大学院進学について

単なる就職率だけではなく大学院卒と学部卒の就職実績を比較すると、特に以下のポイントで大学院卒の優位性は明らかです。

- 上場企業や大規模企業に就職できる可能性
- 上場企業や大規模企業の研究・開発職を目指す

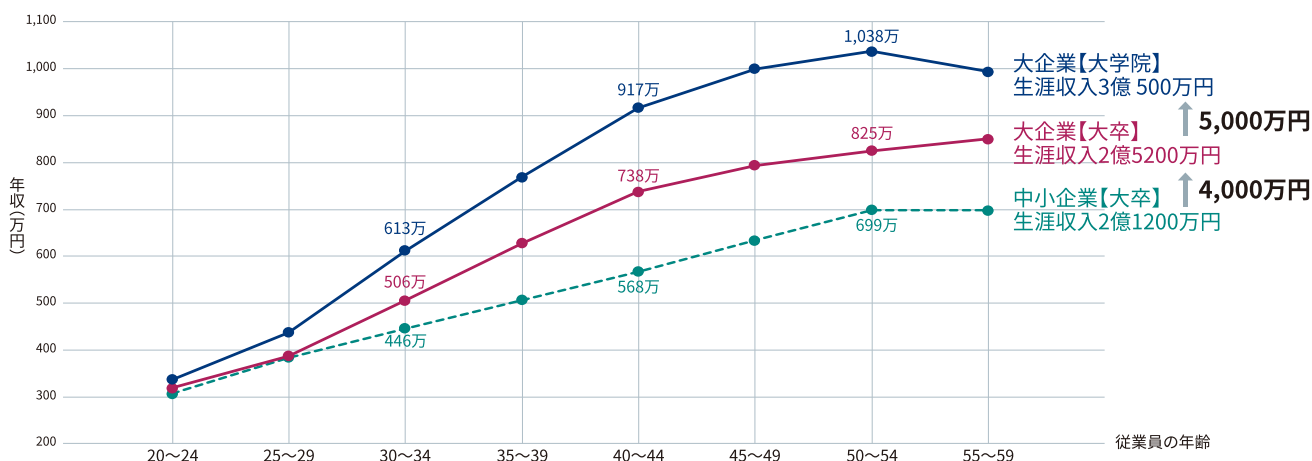
製造業における事業の流れとして大きく「研究」「開発」「生産」「販売」部門がありますが、いわゆる大企業の「研究」「開発」部門は8割以上が大学院を修了しており、ほぼ必要条件と言えます。なお、「生産」部門の品質技術、生産技術、「販売」部門の技術営業なども大学院卒で多くの企業からニーズ(求人件数)も多くあります。

生涯収入では大学院卒と学部卒ではおよそ5,000万円の差が生じると言われています。(下記グラフ参照)

専門知識もさることながら、仕事を遂行するうえでのベンチマーキング・分析・課題設定・仮設定・アプローチ・実行の「業務遂行能力」の差が影響してきます。キャリアセンターで理系の就職専門アドバイザーが強力にバックアップします。学部時代の成績が優秀な学生は内部推薦の制度で大学院進学も可能です。

〈参考〉大企業における大学院卒と学部卒の年収推移

出典:内閣府経済社会総合研究所による論文



最近の主な就職実績

- ・DIC株式会社
- ・DOWAホールディングス株式会社
- ・SMC株式会社
- ・TDK株式会社
- ・イビデン株式会社
- ・シキボウ株式会社
- ・ソフトバンクグループ株式会社
- ・ダイキン工業株式会社
- ・タカラスタンダード株式会社
- ・ニチコン株式会社
- ・パナソニック株式会社
- ・フジテック株式会社
- ・ミネベアミツミ株式会社
- ・株式会社SCREENホールディングス
- ・株式会社エスユーエス
- ・株式会社カネカ
- ・株式会社カプコン
- ・株式会社ノーリツ
- ・株式会社レゾナック・ホールディングス
- ・株式会社荏原製作所
- ・株式会社村田製作所
- ・株式会社椿本チエイン
- ・京セラ株式会社
- ・三菱電機株式会社 通信機製作所
- ・東ソー株式会社
- ・凸版印刷株式会社
- ・富士通株式会社
- ・北越コーポレーション株式会社 など

奨学金などの助成制度

※詳細は右記のサイトを確認ください https://www.ryukoku.ac.jp/campus_career/expense/scholarship.html



名称	対象	給付額	2022年度採用状況
大学院学内進学奨励給付奨学金(予約採用型)	本学学部から本学大学院に進学した者又は本学大学院修士課程から本学大学院博士後期課程に進学した者のうち学業成績及び人物が優秀と認められる者。	150,000円	63名
大学院研究活動支援給付奨学金	本学大学院修士課程又は博士後期課程の在学中で、研究活動を積極的に行う者。	200,000円 (標準額)	143名
大学院成績優秀者給付奨学金	本学大学院修士課程2年次または博士後期課程2・3年次に在学する成績及び人物が優秀な者。	150,000円 (標準額)	63名
理工学研究科博士後期課程特別給付奨学金	理工学研究科博士後期課程の入学試験における成績優秀者。	235,500円 (理工学研究科授業料の半期相当額)	3名

専任教員紹介

2023年度 専任教員の専門分野



	氏名	学位	専門分野
数 理 情 報 学 専 攻	飯田 晋司	理学博士	物性理論(物理)
	角川 裕次	博士(工学)	分散アルゴリズム
	川上 竜樹	博士(理学)	偏微分方程式
	中野 浩	理学博士	計算機科学
	深尾 武史	博士(理学)	発展方程式
	馬 青	工学博士	自然言語処理(知能情報学)
	松木平 淳太	博士(工学)	非線形波動、離散可積分系
	村川 秀樹	博士(数理学)	応用数学、数値解析学
	高橋 隆史	博士(工学)	人工知能(機械学習、パターン認識)
	樋口 三郎	博士(理学)	統計力学(物理)・教育工学
	藤原 和将	博士(理学)	偏微分方程式
	山岸 義和	博士(理学)	応用幾何学
情 報 メ デ ィ ア 学 専 攻	阪井 一繁	博士(情報学)	相変化現象の計算機シミュレーション
	片岡 章俊	博士(工学)	音情報処理/知覚情報処理・知能ロボティクス/デジタル信号処理
	菅谷 至寛	博士(工学)	知能情報システム/画像認識
	外村 佳伸	情報学博士	知能情報学/インタラクティブメディア処理/環境知能
	野村 竜也	博士(工学)	人工知能/ロボットの心理的・社会的影響
	藤田 和弘	博士(学術)	画像処理工学
	三好 力	博士(工学)	情報科学/知能情報学
	曾我 麻佐子	博士(学術)	3DCGによるダンスの解析・編集・創作
	山本 哲男	博士(工学)	ソフトウェア工学
	吉見 毅彦	工学博士	自然言語処理
	植田 祥明	博士(理学)	画像処理
	奥 健太	博士(工学)	情報推薦システム
電 子 情 報 学 専 攻	渡辺 靖彦	博士(情報学)	自然言語処理/言語理解とコミュニケーション
	石崎 俊雄	博士(工学)	マイクロ波通信デバイスに関する研究
	海川 龍治	博士(理学)	次世代太陽電池の研究
	木村 昌弘	博士(理学)	機械学習とデータマイニングの研究
	木村 睦	博士(工学)	薄膜トランジスタと電子ディスプレイの研究開発
	小堀 聡	工学博士	生体・知能システムに関する研究
	里井 久輝	言語文化学博士	自然な英語音声(英語らしさ)の習得
	張 陽軍	博士(工学)	電磁波計測・通信デバイスの研究
	山本 伸一	博士(工学)	原子・分子デバイス構築に向けた微細材料の研究開発
	植村 涉	博士(工学)	可視光無線通信、自律移動ロボットの研究
	酒田 信親	博士(工学)	ウェアラブルコンピュータの研究
	宮戸 祐治	博士(工学)	走査型プローブ顕微鏡によるナノ・アトムスケール物性評価
中川 晃成	博士(理学)	宇宙プラズマ	
吉井 一倫	博士(エネルギー科学)	光・レーザー科学	
吉田 賢史	博士(工学)	電波工学・無線通信工学	

	氏名	学位	専門分野
機 械 シ ス テ ム 工 学 専 攻	大津 広敬	博士(工学)	航空宇宙工学
	小川 圭二	博士(工学)	生産工学
	金子 康智	博士(工学)	振動工学
	譽田 登	博士(工学)	材料強度評価学
	坂上 憲光	博士(工学)	水中ロボット工学
	左近 拓男	博士(理学)	磁性物理学
	塩見 洋一	博士(工学)	流体工学
	渋谷 恒司	博士(工学)	ロボット工学
	田原 大輔	博士(工学)	バイオメカニクス(生体力学)
	辻上 哲也	博士(工学)	材料力学
	永瀬 純也	博士(工学)	ロボット工学
	野口 佳樹	博士(工学)	燃焼工学
物 質 化 学 専 攻	森 正和	博士(工学)	材料物性
	青井 芳史	博士(工学)	機能性無機材料
	岩澤 哲郎	博士(理学)	有機合成化学
	内田 欣吾	博士(工学)	有機光機能材料化学
	大柳 満之	工学博士	無機合成化学
	河内 岳大	博士(理学)	高分子合成化学
	富崎 欣也	博士(工学)	生体機能関連化学・生命化学
	中沖 隆彦	博士(理学)	高分子化学
	藤原 学	工学博士	機器分析化学・錯体化学
	宮武 智弘	博士(理学)	生物有機化学
	Augustine Jonathan	Ph.D.	思想史、比較文学、東アジア史
	小寺 康博	博士(工学)	無機材料化学
糟野 潤	博士(工学)	電気分析化学	
環 境 ソ リ ユ ー シ ョ ン 工 学 専 攻	白神 達也	博士(理学)	物性構造論
	奥田 哲士	博士(工学)	環境動態解析・土木環境システム
	菊池 隆之助	Ph.D.	環境学
	岸本 直之	博士(工学)	水質システム工学
	宮浦 富保	農学博士	森林生態学
	丸山 敦	博士(理学)	陸水生態学
	三木 健	博士(理学)	定量生態学・環境微生物学
	岸本 圭子	博士(人間・環境学)	昆虫生態学
	越川 博元	博士(工学)	水環境工学
	藤森 崇	博士(工学)	環境影響評価
	山中 裕樹	博士(理学)	環境DNA分析・水域生態学
	横田 岳人	博士(農学)	森林生態学
浅野 昌弘	博士(工学)	環境工学	
鎌倉 真依	博士(理学)	植物生理生態学	
水原 詞治	博士(工学)	廃棄物工学	

龍谷大学のブランドストーリー

世界は驚くべきスピードでその姿を変え、
将来の予測が難しい時代となっています。
いま必要なことは、「学び」を深めること。
「つながり」に目覚めること。
龍谷大学は「まごころある市民」を育てていきます。

自らを見つめ直し、他者への思いやりを発動する。
自分だけでなく他の誰かの安らぎのために行動する。
それが、私たちが大切にしている
「自省利他」であり、「まごころ」です。
その心があれば、激しい変化の中でも本質を見極め、
変革への一歩を踏み出すことができるはず。

探究心が沸き上がる喜びを原動力に、
より良い社会を構築するために。
新しい価値を創造するために。

私たちは、大学を「心」と「知」と「行動」の拠点として、
地球規模で広がる課題に立ち向かいます。
1639年の創立以来、貫いてきた進取の精神、
そして日々積み上げる学びをもとに、様々な人と手を携えながら、
誠実に地域や社会の発展に力を尽くしていきます。

豊かな多様性の中で、心と心がつながる。人と人が支え合う。
その先に、社会の新しい可能性が生まれていく。
龍谷大学が動く。未来が輝く。

You, Unlimited

龍谷大学大学院 先端理工学研究科[※]

新たな知と価値を創造するために、
「心・知・行動」の拠点として、地域や世界の課題に対峙し、
問い続ける。それが、龍谷大学の研究のあり方です。

これまでの社会のありようや私たちの行動を省み、
先端的な研究や学際的連携による知の集約のもと、
世界の人々と協力して困難な課題に立ち向かう。
その姿勢と行動が、未来の可能性を切り拓いていきます。

瀬田キャンパス 〒520-2194 滋賀県大津市瀬田大江町横谷 1-5
Tel 077-543-5111 rikou@ad.ryukoku.ac.jp



先端理工学研究科のHPはコチラから
<https://www.rikou.ryukoku.ac.jp/graduate/>

※2024年4月開設予定(2023年4月、文部科学省へ設置届出書類提出)。

■ 入試について

「2024年度入学試験要項」をご確認ください。
また、入試結果については入試情報サイトに掲載しております。
<https://www.ryukoku.ac.jp/admission/index.php>

■ 学費・諸会費について

2024年度学費・諸会費については、「2024年度入学試験要項」をご参照ください。

※掲載の学年、所属は取材時のものです。

2023年6月発行

